

「日本語教育の参照枠」どう取り入れてる？

本音で意見交換会！

連携のための

日本語教育実習研究会

参加費
無料

日時

場所

第9回
大阪会場

2025年8月3日(日)
13:30-16:00

大阪大谷大学
ハルカスキャンパス
あべのハルカス23F
天王寺駅から徒歩すぐ

第10回
東京会場

2025年9月27日(土)
13:30-16:00

清泉女子大学
五反田駅・大崎駅・高輪台駅から
徒歩10分、品川駅から徒歩15分

オンライン参加可能

対面参加定員 30名

【対象者】日本語学校で大学の日本語教育実習を担当・実習受け入れを検討している方、
大学で日本語教育実習を担当・担当予定の方

●第9回・第10回は、「日本語教育の参照枠」を取り入れた大学の養成課程と実習現場との
連携についての事例を紹介し、どのようにすべきか・したいかをみんなで話し合います。

【話題提供】

第9回：南大阪国際語学学校 × 大阪産業大学

第10回：JET日本語学校 × 桜美林大学

●申込締切日：第9回研究会 7月27日(日)、第10回研究会 9月20日(土)

研究会の趣旨

日本語学校と大学の実習におけるより良い連携を目指して、本音で話し、ともに考える場づくりを2023年度より
試みてきました。3年目となる2025年度もさらに広く・深くみなさまと議論を重ねたいと思います。

【主催者】

西村美保(清泉女子大学)・杉本香(大阪大谷大学)

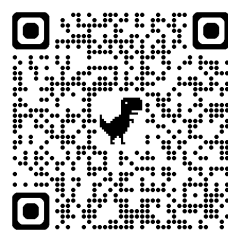
山本弘子(カイ日本語スクール)・塩田朝子(南大阪国際語学学校)

問い合わせ先：nishimura(a)seisen-u.ac.jp(東京)

sugimokao(a)osaka-ohtani.ac.jp(大阪)

本研究会は、科学研究費(基盤B)プロジェクト「理論と実践の往還を
通した越境的学びによる日本語教師養成プログラム開発と検証」
(代表：北出慶子 立命館大学)の助成を受けて実施します。

お申し込みはこちらから↓



<https://forms.gle/yyftDQcz6BjjijHW7>